

ワーキング会議のゾーニング検討において挙げられた配置等方針

班	分類	配置およびデザイン方針	理由	青：配置方針／黄色：本委員会の論点／赤：今後の検討事項
1	全体	・表側（289側）は町外向け、裏側は町内向け・管理者向けとする。	・来訪者を迎える施設と町内利用の施設を分けるため。	基本的に、来訪者を迎える側と町内利用・管理のゾーンを分ける
3	出入口	・交差点から離れた位置を出入口としたい。	・交差点が混雑する事を避けるように。	出入口の位置は交差点からの十分な離隔を確保する
1	大型車駐車場	・敷地端部に配置させる。	・騒音対策のため民家の少ない位置	大型車駐車場は、民家から極力離れた位置とする
1	管理者用駐車場	・裏側に配置する。	・全体のゾーニングの考え方による。	管理者の駐車場は、利用者と区分し、目に触れない位置とする
2	建物位置	・建物は駅前通りに沿って細長い形にする。	・滝神社の参道を強調する。	駐車場から遠距離にならないようにアクセスの利便性を高めるため、建物の小口ではなく間口に対して駐車場を配置する
2	建物位置	・建物は西側に配置する。	・建物により只見荘への騒音を抑制。 ・建物内から只見線を眺める眺望を活かす。	
2	建物位置	・交流など機能は北西側に配置する。	・駅からのアクセス性を高める。	
2	建物位置	・加工場は南西側に配置し搬入口も南西側とする。	・雪室ピットを中央に配置し、その南北に建物を設置する。 ・それぞれ雪室側に落雪する片流れ屋根とし、中央の雪室に堆雪する。	
2	建物位置	・国道から道の駅と分かるような配置や構造物を設置する。		
3	建物位置	・建物は提案の位置を基本とする。	・屋根雪を北側の園地へ落とす。	
2	トイレ	・物販や飲食と近い位置に設置する。	・かねやまのようにトイレ棟と飲食・物販棟が分かれていると売上確保が難しい。	論点①来訪者の主たる利用動線である、駐車場－トイレ－物販－飲食の位置関係をどのように考えるか？
1	トイレ	・建物の端部に配置する。	・一般的に端部にトイレを配置しているものが多い。 ・中央部には配置しない。	
1	トイレ	・飲食の近くにトイレが必要。	・24時間開放のトイレとは別に必要であるため。	
1	物販・飲食	・駐車場に近く、中心に配置させる。	・利用しやすい位置となるため。	
3	機能配置	・飲食店と休憩機能は園地と隣接がよい。	・園地一体となった利用も考えられるため。	
2	飲食店	・只見線沿いに飲食店を設置する。		論点②只見線連携機能として、飲食しながら只見線が見えることに配慮すべきか。また、どのように只見線を見せることが効果的か？
3	追加機能	・2F屋上テラスなど、只見線が見る場所が欲しい。	・只見駅周辺では、只見線を見る場所がない。	
1	只見線連携	・只見駅に近い位置に配置する。	・只見線利用者との関係が強い。	只見線利用者の利用を考慮して、情報発信施設を配置する
3	機能配置	・⑦の子育て支援施設の近くに駐車場が欲しい。	・敷地の形状から、駐車場が遠い。	子育て支援施設や園地など町民利用を促進する施設のための駐車場を設置する
3	機能配置	・園地は線路側がよいが、駐車場から遠いため、園地用の駐車場も欲しい。	・敷地の形状から、駐車場が遠い。	
1	自然首都只見	・只見線連携機能に隣接させる。	・只見線連携機能と関係が強い。	町のPR機能は隣接して配置する
1	役場庁舎	・敷地外とする	・商工会、ふるさと館、森林組合に隣接できるため。	検討事項
3	雪捨て場	・森林組合北側の空き地がよい。	・現在もそこに捨てている。	基本的に敷地内に堆雪場を設ける
1	事務所		・事例で紹介された道の駅のどれもが事務所が狭いため。	事務室は、運営計画と整合した規模とする
1	イベントスペース	・駐車場と建物の間に配置させる。	・利用しやすい位置となるため。	イベントスペースは、誘客や繁忙時の対応として設置する（園地）
2	追加機能	・トマトを活かした加工場を設置する。		運営計画または運営者との協議による
2	追加機能	・広い出品準備室の確保	・出品準備するスペースは広いほうがよい。	準備室は、運営計画と整合した規模とする
1	追加機能	・ドッグランを敷地端部に配置させる。	・犬連れと一般利用者の動線を分けるため。	論点③ドッグランは、犬連れの来訪者などにとっては必要であるが、例えばスキー場の夏季利用促進の観点でスキー場に設置し、観光が町全体に波及する一助となることも考えられる。道の駅内に設置する機能と広域的に設置する機能で検討するという考え方でよいか？
2・3	追加機能	・観光まちづくり協会を移転導入する。	・観光窓口を一本化して効率化を図る。	検討事項
2	追加機能	・商工会を移転導入する。	・企画や連携をする上で道の駅の2階に商工会が入った方がよい。	検討事項
3	追加機能	・商工会を移転導入する。	・道路拡張により、駐車スペースが削られる。 ・町の人が申請などで町役場と商工会を往来する事もあるため、同じ建物に入っていた方が利便性がよい。	
3	不要機能	・③雪対策、雪利用は不要。	・町委託のオペレーションがある。	除雪車の車庫は必要
2	全体	・背後の山並みなど景色を見せる。		論点④背後の山並みを駐車場からの通景として見せるか、建物越しに見せるか、など建物の位置によって山並みの見え方・見せ方が変わる。どのように見せることが効果的か？
3	その他	・森林北側の空き地は、道路拡張の関係で、電気屋さんなどの建物を撤去新設してもらっているため、町役場での活用などはしない方がよい。	・まだ移動させるようなことはしないように。	検討事項
3	その他	・騒音軽減の勉強をしたい。		—
2	建物形状	・片流れの落雪式屋根とする。	・堆雪式は、圧迫感や危険性を感じるため町内ではあまり好まれない。 ・軒下に雪室ピットを設け、屋根雪をそこへ堆積させる。	検討事項
3	建物形状	・建物の屋根は一つとし、片流れとする。	・屋根雪の関係で、複数の建物がない方がよい。	検討事項
3	仕様	・園地は芝である必要はない。	・樹木は除雪の関係上、基本ないほうがよい。	検討事項
3	トイレ	・管理しやすいトイレがよい。		トイレは、管理の容易さはもちろん、明るく清潔で使いやすいものとします。